

日本ハム株式会社 2020年3月期 第3四半期 ダイジェスト資料(1)

【3Q実績及び通期見込み】
(連結)

(単位:百万円、%)

	2019年3月期		2020年3月期							
	3Q実績	3Q累計実績	3Q実績	3Q累計実績	前年差	増減率	期初計画	2Q時 通期見込	3Q時 通期見込	2Q時 との差
売上高	335,761	953,761	336,040	952,306	△ 1,455	△ 0.2	1,280,000	1,240,000	1,240,000	0
加工事業本部	98,583	273,046	99,093	272,186	△ 860	△ 0.3	-	-	-	-
食肉事業本部	204,127	583,262	207,387	594,874	11,612	2.0	-	-	-	-
関連企業本部	45,754	121,706	42,514	112,135	△ 9,571	△ 7.9	-	-	-	-
海外事業本部	65,802	197,459	66,207	197,975	516	0.3	-	-	-	-
消去・調整他	414,266	△ 221,712	△ 79,161	△ 224,864	△ 3,152	-	-	-	-	-
事業利益	13,623	35,494	17,407	39,239	3,745	10.6	40,000	40,000	40,000	0
加工事業本部	5,113	7,866	5,993	10,559	2,693	34.2	8,500	9,000	10,000	1,000
食肉事業本部	10,451	28,703	10,478	25,168	△ 3,535	△ 12.3	38,000	31,600	30,700	△ 900
関連企業本部	875	1,068	1,122	1,356	288	27.0	1,500	1,200	1,100	△ 100
海外事業本部	△ 1,103	△ 1,958	1,146	3,048	5,006	-	△ 2,000	1,600	2,200	600
消去・調整他	△ 1,713	△ 185	△ 1,332	△ 892	△ 707	-	△ 6,000	△ 3,400	△ 4,000	△ 600
税引前利益	11,511	34,684	18,437	33,400	△ 1,284	△ 3.7	-	-	-	-
法人所得税費用	3,737	10,788	4,895	9,364	△ 1,424	△ 13.2	-	-	-	-
親会社の所有者に帰属する当期利益	7,675	24,046	13,596	23,927	△ 119	△ 0.5	18,500	18,500	18,500	0

【設備投資、減価償却費】
(連結)

(単位:百万円、%)

区 分	2019年3月期		2020年3月期						
	3Q累計実績	3Q累計実績	3Q前年差	増減率	通期見込	期初計画	2Q時通期 見込	2Q時 との差	
設備投資額合計	35,102	30,410	△ 4,692	△ 13.4	50,000	76,700	70,800	△ 20,800	
加工事業本部	6,933	8,048	1,115	16.1	13,000	23,000	18,100	△ 5,100	
食肉事業本部	16,023	8,373	△ 7,650	△ 47.7	14,000	30,200	27,000	△ 13,000	
関連企業本部	7,206	1,565	△ 5,641	△ 78.3	4,000	4,200	5,900	△ 1,900	
海外事業本部	4,000	4,668	668	16.7	6,800	8,200	8,300	△ 1,500	
その他設備	940	7,756	6,816	725.1	12,200	11,100	11,500	700	
減価償却費	16,439	24,545	8,106	49.3	33,300	28,300	33,300	0	

【海外事業本部の内訳】

(単位:百万円、%)

	2019年3月期			2020年3月期							
	3Q実績	3Q累計実績	売上高比	3Q実績	3Q累計実績	売上高比	前年差	増減率	2Q時 通期見込	3Q時 通期見込	差異
海外	65,802	197,459	-	66,207	197,975	-	516	0.3	-	-	-
事業本部計	32,487	99,536	50.4	35,067	101,047	51.0	1,511	1.5	-	-	-
セグメント間の内部売上高	33,315	97,923	49.6	31,140	96,928	49.0	△ 995	△ 1.0	-	-	-
事業利益	△ 1,103	△ 1,958	-	1,146	3,048	-	5,006	-	1,600	-	△ 1,600
豪州	25,236	77,904	-	27,276	78,464	-	560	0.7	-	-	-
外部顧客に対する売上高	20,083	63,436	81.4	22,868	64,583	82.3	1,147	1.8	-	-	-
セグメント間の内部売上高	5,153	14,468	18.6	4,408	13,881	17.7	△ 587	△ 4.1	-	-	-
事業利益	△ 876	△ 1,347	-	1,274	2,254	-	3,601	-	1,110	-	△ 1,110
米州	20,278	60,592	-	21,154	63,034	-	2,442	4.0	-	-	-
外部顧客に対する売上高	5,845	17,184	28.4	5,700	16,426	26.1	△ 758	△ 4.4	-	-	-
セグメント間の内部売上高	14,433	43,408	71.6	15,454	46,608	73.9	3,200	7.4	-	-	-
事業利益	△ 105	△ 143	-	167	612	-	755	-	570	-	△ 570
アジア・欧州	21,290	61,541	-	18,566	58,712	-	△ 2,829	△ 4.6	-	-	-
外部顧客に対する売上高	6,560	18,916	30.7	6,498	20,037	34.1	1,121	5.9	-	-	-
セグメント間の内部売上高	14,730	42,625	69.3	12,068	38,675	65.9	△ 3,950	△ 9.3	-	-	-
事業利益	199	403	-	△ 27	966	-	563	139.7	970	-	△ 970

【品種別売上実績】

(単位:百万円、%)

	2019年3月期		2020年3月期							
	3Q実績	3Q累計実績	3Q実績	3Q累計実績	前年差	増減率	数量 伸長率	2Q時 通期見込	3Q時 通期見込	差異
ハム・ソーセージ	38,255	100,908	38,856	102,250	1,342	1.3	△ 0.2	129,900	130,500	600
加工食品	62,284	177,391	61,043	175,102	△ 2,289	△ 1.3	△ 3.4	230,200	230,300	100
食肉	188,520	541,742	191,794	549,756	8,014	1.5	3.9	715,900	718,700	2,800
牛肉	80,839	231,294	82,172	234,861	3,567	1.5	1.7	302,700	302,800	100
豚肉	57,268	169,205	59,671	172,316	3,111	1.8	2.6	226,300	228,100	1,800
鶏肉	43,338	120,597	44,040	125,544	4,947	4.1	8.2	165,500	167,500	2,000
その他食肉	7,075	20,646	5,911	17,035	△ 3,611	△ 17.5	△ 23.1	21,400	20,300	△ 1,100
水産	27,374	69,490	25,905	64,338	△ 5,152	△ 7.4	△ 3.8	84,700	81,700	△ 3,000
乳製品	8,647	25,705	8,799	25,707	2	0.0	△ 1.4	34,500	33,600	△ 900
その他	10,681	38,525	9,643	35,153	△ 3,372	△ 8.8	-	44,800	45,200	400
合計	335,761	953,761	336,040	952,306	△ 1,455	△ 0.2	-	1,240,000	1,240,000	0

【セグメント別事業利益見込みと事業利益増減計画差要因】

[連結計]

		3Q累計			4Q 見込み	通期		
		2Q時見込	実績	差異		2Q時見込	3Q時見込	差異
(単位:百万円)								
売上高	加工事業本部	-	272,186	-	-	-	-	-
	食肉事業本部	-	594,874	-	-	-	-	-
	関連企業本部	-	112,135	-	-	-	-	-
	海外事業本部	-	197,975	-	-	-	-	-
	消去・調整他	-	△ 224,864	-	-	-	-	-
計	-	952,306	-	-	1,240,000	1,240,000	0	

		3Q累計			4Q 見込み	通期		
		2Q時見込	実績	差異		2Q時見込	3Q時見込	差異
(単位:億円)								
事業利益	加工事業本部	95	106	11	△ 6	90	100	10
	食肉事業本部	237	252	15	55	316	307	△ 9
	関連企業本部	12	14	1	△ 3	12	11	△ 1
	海外事業本部	21	31	10	△ 9	16	22	6
	消去・調整他	△ 17	△ 9	8	△ 31	△ 34	△ 40	△ 6
計	348	392	44	8	400	400	0	

事業利益増減要因(3Q累計)			
加工事業本部	3Q累計実績は、2Q時3Q累計見込に対して、+11億円となった。通期計画では、2Q時見直し計画から+10億円の上方修正。		
食肉事業本部	3Q累計実績は、2Q時3Q累計見込に対して、+15億円となった。通期計画では、2Q時見直し計画から▲9億円の下方修正。		
関連企業本部	3Q累計実績は、2Q時3Q累計見込に対して、+1億円となった。通期計画では、2Q時見直し計画から▲1億円の下方修正。		
海外事業本部	3Q累計実績は、2Q時3Q累計見込に対して、+10億円となった。通期計画では、2Q時見直し計画から+6億円の上方修正。		

3Q累計実績は、2Q時3Q累計見込から+44億円上振れし、事業利益392億円となった。通期事業利益計画は、2Q時見直し計画から変更なく、400億円に据え置いた。

[加工事業本部]

		3Q累計			4Q 見込み	通期		
		2Q時見込	実績	差異		2Q時見込	3Q時見込	差異
(単位:億円)								
事業利益		95	106	11	△ 6	90	100	10
増減要因 内訳	既存事業	15	23	8	△ 4	11	19	9
	(外部要因:主原料等)	2	9	8	△ 3	△ 3	6	9
	(内部要因①:数量拡大)	△ 7	△ 6	2	△ 2	△ 8	△ 7	1
	(内部要因②:改善活動)	21	20	△ 1	1	22	21	△ 1
	育成事業	4	6	2	2	6	8	1
	その他要因	△ 3	△ 2	1	△ 3	△ 5	△ 5	0
合計	16	27	11	△ 5	12	22	10	

事業利益増減計画差要因(3Q累計)			
原材料等外部環境が想定を上回ったこととコンシューマ商品の伸長で数量拡大が寄与し、2Q時3Q累計期見込から全体で11億円計画を上回った。			
外部要因・内部要因共に計画を上回った。			
主原料の一部・副資材価格が想定を下回った事や購買方法の見直し等の改善により、+8億円計画を上回った。			
コンシューマブランド商品が計画以上に伸長し、+2億円計画を上回った。			
粗利益は利益率の高い商品の伸長に伴い計画を上回ったが、経費は物流費等の上昇により▲1億円計画を下回った。			
物流事業における新規顧客の取り込みや、ベンダー事業における新商品投入で計画を+2億円上回った。			

[食肉事業本部]

		3Q累計			4Q 見込み	通期		
		2Q時見込	実績	差異		2Q時見込	3Q時見込	差異
(単位:億円)								
事業利益		237	252	15	55	316	307	△ 9
増減要因 内訳	輸入食肉市況	△ 5	△ 1	4	△ 4	△ 3	△ 5	△ 3
	国産食肉市況	△ 28	△ 26	2	△ 3	△ 28	△ 29	△ 2
	国内ファーム事業の変動	△ 24	△ 19	5	△ 8	△ 22	△ 26	△ 4
	フード事業の伸長	△ 3	△ 1	2	2	1	0	△ 1
	その他要因	10	12	2	△ 2	9	10	1
合計	△ 50	△ 35	15	△ 15	△ 41	△ 50	△ 9	

事業利益増減計画差要因(3Q累計)			
国産鶏肉を中心に相場が軟調に推移する中、想定を+15億円上回った。			
輸入鶏肉の国内価格が12月にかけて上昇したこと、年末の荷動きが堅調であったことで想定を+4億円上回った。			
年末に向けて和牛・ホルズ相場が大きく下落した影響で利益率を改善し、想定を+2億円上回った。			
鶏舎の復旧や生産性改善により販売数量を拡大できたこと、鶏肉相場が当初想定より上振れたことで計画を+5億円上回った。			
外食中心に数量・利益が確保できたこと、物流部門の利益率が想定より改善したことで想定を+2億円上回った。			

[海外事業本部]

		3Q累計			4Q 見込み	通期		
		2Q時見込	実績	差異		2Q時見込	3Q時見込	差異
(単位:億円)								
事業利益		21	31	10	△ 9	16	22	6
増減要因 内訳	豪州	25	36	11	7	32	43	11
	米州	7	8	0	1	9	9	△ 1
	アジア・欧州	8	6	△ 2	2	11	8	△ 4
	その他要因	1	1	0	△ 1	1	0	△ 1
合計	41	50	10	10	54	60	6	

事業利益増減計画差要因(3Q累計)			
豪州が牽引し、全体で計画を+10億円上回った。			
豪州の生体集荷が順調だったことに加え、豪州・ウルグアイ共に販売が好調だったことから計画を+11億円上回った。			
北米での加工食品販売における販促費の運用効果により、計画通りに進んだ。			
アセアンにおける加工食品製造の数量減少により、計画を▲2億円下回った。			

※四捨五入表記のため、数値の和・差と合計が一致しない場合があります。